

未来 mirai

一人一人が夢をもち
未来を生きる力のある子



琉球大学教育学部附属小学校
学校だより 第6号

発行 令和6年10月 3日(木)
文責 校長 石川 博久

千原っ子の成長を喜び 先生方の指導と保護者の支えに感謝

10月4日(金)は第一学期終業の日です。第一学期 1年生は100日間、2～6年生は101日間、よく頑張りました。保護者の皆様においては、日常から、学級担任発行の「学級だより」やお子様との対話などから、学級での教育活動の様子や、お子様が頑張ってきたことは概ねご存じだと思います。私も校長として、日々の授業参観や先生方からの実践に向けた相談や報告などから、各学級の様子や子供たちの嬉しい活躍・変容などを把握しております。改めて、子供たちの成長を嬉しく思いますし、ご指導なさっている先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

これまで、千原っ子のみなさんは、日常の教科等の学習を通して、自分が掲げている目標達成に向けて、自分なりに工夫しながら取り組んできました。

その学習過程においては、すぐにわかったことや、簡単にできたこともあったと思いますが、中には、一人では解決できず、教師の指導を受け、仲間の考えやアドバイスを参考にしながら課題解決した千原っ子の姿もありました。何度もやり直しながら粘り強く取り組んでいた千原っ子の姿は、本当に素晴らしかったです。

また、学級のみんが安心して楽しく過ごすことができるように、学級を「小さな社会」と見立てて、よりよい学級づくりをめざし自分たちに行ってきたことを行ってきました。

学級生活を気持ちよく送るために、毎日やらなければならない当番活動(日直当番、給食当番、清掃当番)を、仲間と助け合いながら責任をもって取り組んでいました。ここで学び身に付いた責任感は、他の活動にもつながっていると思います。学級生活に潤いをもたらす係活動も、週に1・2回、自分たちのペースで、学級のみんが楽しくつながるゲームやクイズ、イベントなどを実施するために話し合い、決まったことを準備し、朝の会や休み時間などに実践していました。自分たちのよさやアイデアを生かしながらの取り組みの積み重ねが、学級の仲間がつながる雰囲気をつくっていたのだと思います。

このように、千原っ子は、教師の指導の下、教科の学習や学級づくり等に取り組み、個人としても、学級・学年としても、確実に成長しています。校長として、大変嬉しく思いますし、日々、ご指導・ご支援をくださった先生方はもちろんのこと、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきました保護者の皆様にも、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。二学期もこれまで同様、それぞれの立場で、千原っ子に寄り添い、温かいご指導・ご支援をしていただきますようお願いいたします。

通知表「千原の子」を親子で確認し新たな目標を!(^~^)!



通知表「千原の子」は、児童一人一人の学習指導の成果、学校生活の状況、健康状況等を保護者に連絡し、保護者が児童の学校生活の状況を知るための連絡簿で、学校生活全般において、どのような学習等を頑張っているのか、また、頑張りが必要なことが何かを表しているものです。

学校(学級担任)は、各学期ごとに通知表を作成し、お子様にお渡しします。児童が自身の成長を実感でき、励みになる通知表作成に努めます。

保護者の皆様には、別紙で「通知表『千原の子』の見方について」の資料を配布いたします。公私ともに忙しい中ですが、「1.授業を通して育成する三つの資質・能力」「2.観点別学習状況の評価」「3.本校の評価・評定の基準」「4.その他の評価」をご覧ください、お子様と一学期を振り返り、お子様の頑張りを認めほめ、二学期の新たな目標について話し合ってもらいたいと思います。

教師は常に指導(教師の手立て)と評価(子供の姿)を関連させた実践を意識して取り組んでいます。子供たちが十分に理解できていない学習内容については、今後も繰り返し粘り強く指導をしていきます。保護者の皆様におかれましてもご家庭でのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

◆秋休み 安全に過ごしてください!

10/5(土)～10/9(水)は、5連休(土・日曜日+秋休み3連休)となります。千原っ子が事件事故に巻き込まれることのないように、事前の安全指導をご家庭でもお願いいたします。自転車の安全な乗り方や、川や海に子供だけで遊びに絶対に行かないこと、自宅で子供だけで過ごす場合の安全な過ごし方など、想定される場面を広げ取り上げながら、親子でも話し合ってくださいようをお願いいたします。